

山梨県営西山発電所など水力発電所 10 箇所の売電に係る公募型プロポーザル

企画提案審査会評価書

1 業務名	山梨県営西山発電所など水力発電所 10 箇所の売電			
2 応募者数	4 社（1 社失格）			
3 審査会の構成	企業局次長（審査委員長） 企業局総務課長 企業局電気課長 企業局新エネルギーシステム推進室長 企業局電気課経営指導監 山梨県環境エネルギー部参事			
4 選定基準	別紙評価基準のとおり			
5 選定結果	順位	事業者名	点数	適否
	1 位	東京電力エナジーパートナー株式会社	530.6点／600点	適
	2 位	A社	487.3点／600点	否
	3 位	B社	379.3点／600点	否
	4 位	C社	失格	否
6 企画提案を求める具体的内容	買取単価 環境価値の有効活用、電力の地産地消 経営の安定性			
7 総合的判断	買取価格が最も高く、環境価値の有効活用においても、複数の環境価値メニューの設定により、県内枠に加え県外枠の提案があり、販路拡大や山梨県の認知度向上が図られるとともに、環境価値の還元が多かったことなどが評価された。			

別紙

山梨県営西山発電所など水力発電所 10 箇所の売電に係る公募型プロポーザル評価基準及び配点

項目	評価事項	評価の視点	配点
1 買取単価	<ul style="list-style-type: none"> ○ 買取単価（円/kWh）の高さ ※ 買取単価が最も高いものを 60 点とする。 ※ 買取価格において、企業局が設定する最低価格（非公表）を下回る場合は審査を行わない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ $60 \text{点} \times (\text{各応募者の買取単価}) \div (\text{全応募者中の最高買取単価})$ ※ 評価点は、小数点第 2 位を四捨五入する 	60
2 環境価値の有効活用 電力の地産地消	<ul style="list-style-type: none"> ○ 魅力ある環境価値電力料金メニューの設定 ○ 電力の地産地消に関する取り組み ※ 既存やまなしパワーNEXT「ふるさと水カプラン」への加入者（39 事業者）が希望する場合、環境価値電力料金メニューに円滑に移行出来る提案とすること ※ 県内事業者向けメニューは 5,000 万 kWh 以上の設定とする ※ 販路拡大につながる魅力あるメニューを提案すること ※ 具体的なメニューのイメージについては、参加資格を有すると通知されたものに提示する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 販売計画の具体性、実現性 ・ 販路拡大策 ・ 環境価値電力料金メニューの設定、供給計画 ・ 地産地消に係る取り組み ・ 山梨県の認知度向上 ・ 環境価値の還元 	25
3 経営の安定性	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事業遂行の確実性 ○ 経営状況、健全性 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 販売実績 ・ 経営状況、健全性 ・ 資金の状況 	15
合計			100